

Narashino International Association



Narashino International Association

NIA SQUARE ファウエア

Quarterly News

第66号

2004年6月1日
習志野市国際交流協会

Special

スイス歴史に大きな誇りをもつ小さな国

What's New

イタリアで生まれたスローフード運動

Report

外国で学んだこと

Information

会長就任・退任のお知らせ

Report

N.I.A.事業報告

N.I.A. Youth

みなさん参加してみませんか

Who's who

こんにちわ・コンニチワ

Challenge

ザ・英文クロスワード・養成講座案内

スイス – 歴史に大きな誇りを持つ小さな国

ロルフ・ヴィートリスバッハ コバヤシ

Rolf Wietlisbach-Kobayashi (NIA会員)

1949年に作られた映画「第三の男」の中で俳優オーソン・ウェルズが発する皮肉めいたセリフをご存知ですか？「スイスの同胞愛、そして500年の平和と民主主義はいったい何をもたらしかどうろう？…鳩時計さ。」

スイス一山々に囲まれたヨーロッパの中心に位置する国。アルプホルンが鳴り響き、山の頂上では伝統的な民族衣装を身に着けた農夫がヨーデルを歌っている。澄み切った空気、鳩時計、首輪にベルを付けた牛の群れ、野原を走り回るハイジ、チーズ、そして山ほどのチョコレート…。まさにアルプスの楽園です。これらはおそらく世界の人々が抱くスイスのイメージかもしれません。しかし、本当のスイスは果たして皆さんの想像するようなおとぎの国“ハイジランド”なのでしょうか？本当のスイスはどんな国なのでしょう？また人々はどんな生活を送っているのでしょうか？国はどのように動いているのでしょうか？

先に挙げたスイスの一般的なイメージは部分的には正しいものがほとんどです。しかし、鳩時計は例外です。スイスが原産であるとされていますが、実はドイツのシュバルツバールトで発明されたものなのです。

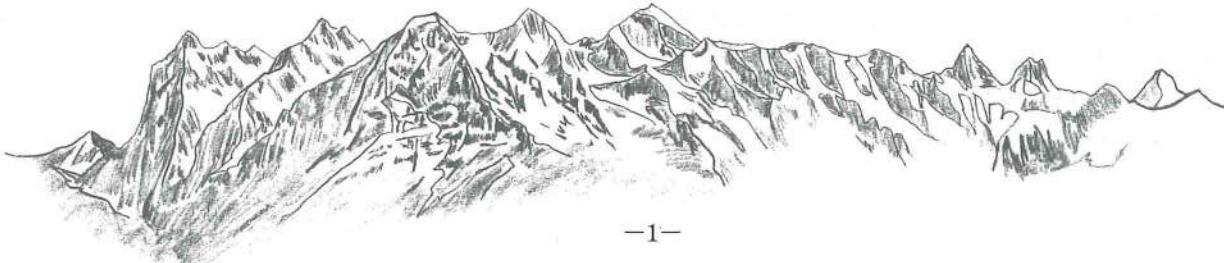
それでは、スイスという国、公式名「スイス連邦」はどんな国なのかお話ししましょう。海から遠く離れたスイスは西ヨーロッパの中心に位置し、北はドイツ、東はオーストリア、南はイタリア、そして西はフランスの4カ国に囲ま

れた国です。国土面積は約43,000km²で九州の面積にほぼ近く、日本の約1/10、アメリカ合衆国の約1/250の大きさです。

実はスイスの隣国にはもう1つ、小さな国リヒテンシュタイン公国があります。独立国ですが、お隣のスイスと言語、通貨を共有しています。スイスの現在の人口は約730万人で、東京の都心の人口よりも遙かに少ないものの年々増え続けています。総人口の約20%は外国人で、その比率は他のヨーロッパ諸国よりも高くなっています。

国土のおよそ2/3はアルプス山脈が占めています。ただしスイスが占めるのは山脈全体のわずか20%にしかすぎません。その他の部分はお隣の3国に属しています。日本の北アルプスを見たことがある人はそのサイズは別として“本物”的なアルプスと大変似通っていることに気づくはずです。スイスには標高4,000メートルを超える山が100以上存在しています。最も高い山はイタリア国境付近に位置するアルプス山脈第二の高峰、海拔4,634メートルのモンテローザです。一方で、最も低地に位置する南部のマジョーレ湖の海拔はたったの193メートルしかありません。

その他のアルプス山脈に属していない土地は、主に北部ですが、ミドルランドと呼ばれています。高い山々の代わりにゆるやかな丘陵地帯が広がり、湖と川の多さは特筆に値します。スイスの大規模都市はすべてこの地域に存在しています。スイス最大の都市はチューリッヒですが、その



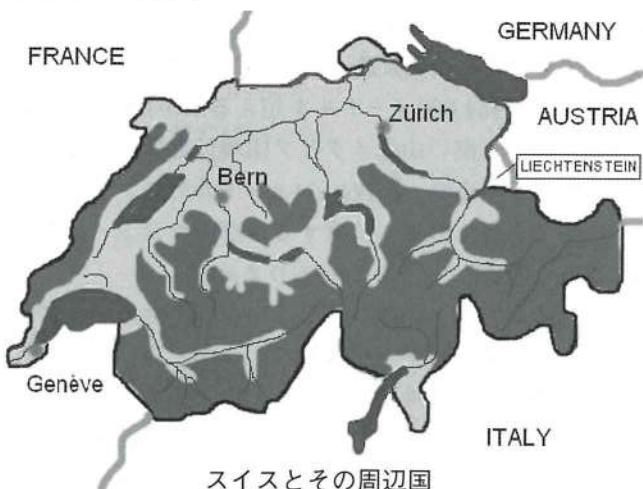
人口は習志野市の人口の約2倍程度にしかすぎません。チューリッヒはまた国の経済の中心地でもあります。スイスの首都は国のはば中央に位置するベルンですが、チューリッヒよりも遙かに小規模な都市です。

スイスには4つの公用語があります。スイストイツ語(標準のドイツ語が変形したスイス人が日常話す言葉)、フランス語、イタリア語、そしてロマンシュ語(起源はラテン語と言われている言葉)です。この中で最も広く使用されているのがスイストイツ語です。スイストイツ語は口語としてのみ使用されるドイツ語で、標準のドイツ語とはかなりかけ離れた、スイス国外ではほとんど理解されない言葉もあります。しかし文語はドイツ、オーストリアと同じく標準のドイツ語を使用しています。

使用される言葉は地理的にどの地域に住んでいるかによって異なります。義務教育の課程で3公用語は必修科目ですが、全国民が1ヶ国語以上を話すとは限りません。スイストイツ語は北部と東部で、フランス語は西部で、イタリア語は南部で使用されています。

食料雑貨等のパッケージに表記される原材料名からテレビなどの電化製品の説明書に至るまで、すべてがドイツ語、フランス語、イタリア語で書き記されるよう法律により定められています。英語は公用語ではありませんが、スイスでは言葉の障害を助ける伝達手段として広く使われています。

スイスに古くから根付いている宗教はキリスト教ですが、主にカトリックとプロテstantの2つの宗派に分かれ、国民のほとんどはどちらかの宗派に属しています。キリスト教は国にとって常に重要な役目を果たしてきました。例えば赤地に白の十字が描かれたスイスの国旗もキリスト教に由来しています。白の十字ははりつけ台のイエスキリストを、そして赤は彼の血を表しています。学校での宗教の時間は必修科目でもあり、生徒を信仰する宗派に分けて授業を行っています。



スイスとその周辺国

現在のスイスがある西ヨーロッパの中心にはすでに何千年前から人々が生活をしていましたが、スイス建国の起源は13世紀にさかのぼります。当時の西ヨーロッパの全域にはたくさんの小国が存在していました。中には独立して

いる国もありましたが、ほとんどの国はオーストリアのハプスブルグ帝国に支配されていました。

現在のスイス中心部にも、徐々に領土を広げようと忍び寄るハプスブルグ帝国に脅威を感じていた3つの小国がありました。3国は一体となることで攻め入る侵略者に立ち向かおうと決意し、1291年にスイス連邦を形成しました。これが今日のスイスの始まりとされています。その後多くの小国が連邦に参加し、数世紀を経た1812年には永世中立を宣言します。その3年後には現在の連邦の形が出来上がり、1848年には憲法が制定され今日のスイス連邦が誕生しました。

スイスでは“カントン”と呼ばれる複数の州がパッチワークのように集まり国家を形成しています。現在の州(カントン)は26ありますが、それぞれの州ごとに独特のなまりや風習があり、独立した政権を持っています。これらの州が1つに結合し国家を形成するに至るまでは数世紀の歳月が費やされました。今でも州ごとに異なる制度がいくつか残っています。例えば学校教育と警察活動は州ごとに管理されているため、国中に異なる制度がいくつも存在していることになります。



スイスは直接民主主義の模範的な国と言われています。憲法や法律のいかなる改正も最後に決断するのは国民です。例えばある市民団体が1つの問題点を提起したとします。彼らは投票資格を持つ人々から署名を集めることができます。もし決められた期間内に一定数の署名を集めることができれば、署名用紙は州政府あるいは連邦政府に提出され、住民投票または国民投票が行われます。同様に、もし政府が法律の改正をしたい場合は国民の承認を得るために国民投票が行われます。

様々な問題に関する国民投票が年に数回行われています。例えば過去長い期間にわたり、政府はスイスの国際連合への加盟を何度も提案してきました。しかし国民の判断により、提案の受け入れは常に拒否され続けてきました。政府案がかろうじて確定票を獲得し、国際連合に加盟できるようになったのはつい最近の2002年のことです。世界に国連未加盟の国が残りわずかになったところで、スイスはようやく重い腰を上げたのです。

スイスで初めて婦人参政権が認められたのは比較的自由主義色の濃いフランス語圏内にある州ですが、なんと1959年のことで決して早くはありませんでした。スイス東部の州アッペンツェルでは女性も政治に参加するという基本的な権利を1989年まで認めるとはありませんでした。それも連邦政府の州政府への強引な働きかけによって成立したわけです。

一方、こうした例は国民の権利がいかに強いかを物語っているとも言えるでしょう。国全体が国民の総意で成り立っている結果、政府も4つの異なる政党に属する7名の閣僚によって構成されることが慣習として重んじられています。結果的に、このような制度は物事の敏速な決断を難しくしています。しかし一方では、国家に安定をもたらす重要な要素となっています。



今日のスイスの文化は変化に富んだ豊富な歴史によって大きく発展しました。外国に対しては結束した態度を示す文化を持つ一方で、国内では地域ごとに異なる顔をいくつも持っているのです。

スイス人は国の遺産に誇りを持っています。8月1日はスイスの建国記念日ですが、スイス国内の町や村どこへ行っても国旗が掲揚されているのを目にすることができるでしょう。頻繁に見かけるのが国旗の右側に並んで揚げられている州旗です。これは自分が住んでいる土地に対する大きな誇りの表れです。またスイスの自動車のナンバープレートにはそれぞれの州を象徴する州旗が色鮮やかに刻まれていますが、これもおそらく世界で唯一と言えるかもしれません。

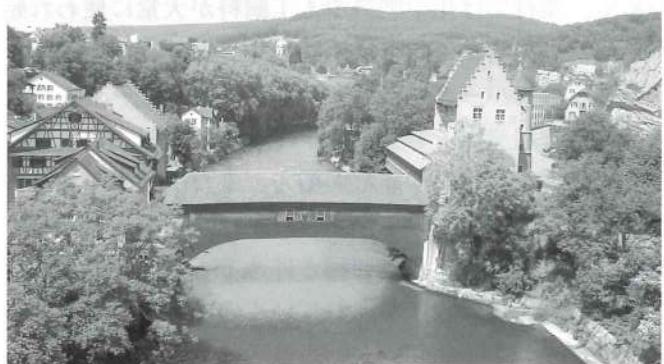
スイスの憲法は「全てのスイス人男性には兵役の義務がある。」と定めています。男性は20歳になると少なくとも260日間、数年にわたって軍隊に奉仕しなければなりません。女性の場合は志願制となっています。永世中立の立場をとり、憲法には戦争にかかわらないことが明記されているにもかかわらず、強力な軍隊を持ち莫大な軍事費が国家予算の大きな割合を占めているのです。

人々の毎日の暮らしは、大変穏やかで平和的な印象を与えます。小ぢんまりとまとまった都市部を一歩離れると広々とした田園風景が広がっています。それでも都市部での通勤時間帯の混雑ぶりはスイスも例外ではありません。

一般的に、スイス人は勤勉に働くことでよく知られ、また列車などの乗り物は時間に正確に動くことで有名です。

多様な文化は生活のあらゆる面に反映されています。スイスは近隣諸国から各国独特の文化を少しずつ折衝してきました。スイスのラジオを聴いていると、スイスの曲や英語の曲ばかりではなく、イタリア、ドイツ、フランスの曲も頻繁にかかることに気づくでしょう。

これは食べ物にも当てはまります。基本的にほとんどの料理に肉類が使われ、その調理法に限りはありません。そこに一種類以上の野菜料理が添えられ、パスタ、ご飯、じゃがいも、ポレンタ（とうもろこしの粉から作るところのある食べ物）などから主食が一品選ばれます。



国土の大半が山や森林で覆われているためスイスには天然資源がありません。そのため教育と学問は常に重要な役割を演じてきました。その結果、スイスは世界で最も優れた教育制度を持つ国の一つであると自負しています。学校教育はそれぞれの州に任せられているため、地域によって大きく異なる教育が実施されています。たいていの州では第一外国語を中学1年生から学び始めますが、すでに小学4年生から学んでいる州もいくつかあります。学校に通う子供を持つ家族にとって別の州に引っ越すということはまさに悪夢と言えるでしょう。

義務教育は小学校から中学校までの9年間です。中学校は能力別の3段階に分けられ、どの段階の中学校に通えるかは小学校の成績で決まります。通っている中学校のレベルが高いほど中学卒業後の進路の選択肢が増えることになります。中学卒業後の高等教育の制度は日本と全く異なります。ほとんどの生徒は進学しますが、その進学先は多種多様です。大学進学は数ある選択肢の中の1つにしか過ぎません。実際、大学に行く人の割合は全体のほんの一部です。専門学校や職業訓練校など、ここでは一つ一つ紹介しきれないほど学校の種類も豊富で、またその学び方や学ぶ期間も様々であることが最大の理由でしょう。

おそらくスイスは多くの人がイメージするようなおとぎの国“ハイジランド”ではないかもしれません。しかしある意味で、周りの国々とは一味違う、世界において特別な地位を確立している誇り高い国です。その誇りの秘密はスイスの歴史に隠されているのかもしれません。

「食の時代」と言われ、巷にはたくさんの食べ物があふれています。しかし、それらの食べ物は、果たして私達に、何を感じさせてくれるのでしょうか。空腹を満たすだけではない、生きる糧としての食物に目を向ける時が来ているのではないでしょうか。

1. スローフード協会の誕生

16年前、テレビの画面にイタリア中が騒然となった。ミラノに進出した外資系のファーストフード店が映し出され、中高生がバーガーやフライドポテトにかぶりついていた。

その時期と並行して、生産性を重視する大手の企業の薦めで、農村では化学肥料や人工飼料が大量に使われ始めていた。出荷までの育成期間は短くなり、人々はそれらの農産物をバーガーと同じくファーストフードと呼んだ。加工食品業界でも利益を上げるために組み合わせ食材の配合率をこまかすことが増え、また手間のかかる料理は次々とインスタント化され、単一の味がスーパーの棚に並ぶようになった。便利さはあるものの、人々は自分たちの食文化の原点が崩れていくのではと不安も募らせていた。

北イタリアのトリノの周辺に、プラやラ・モッラ、アルバ、パローロ、アスティなどといった小さな町村が点在しており、ワイン作りや牧畜、米作りなどが盛んだ。

「子供たちの夕食がファーストフードだなんて」

「なんで人工飼料なんだ、牧草がこんなにあるのに」

「なんとかしなきゃ…」

プラの一軒のレストランで日々人々は顔をつき合わせてささやきあつた。



ワインをもって…



プラの街角

いつしかファーストフードの反対語のスローフードの造語が生まれ、周辺の町村に伝わっていった。そして食文化に真剣に取り組もうとする人たちの集まりはふくらみ、プラにはスローフード協会が発足し、運動の発祥となつた。



2. 協会の提唱するスローフードとは、

- ・従来の生産法、飼育法を守る。
- ・自然に沿った土作りや肥料作りを行う。
- ・伝統的な食べ物や従来の生産法を行っている個人や企業を守る。
- ・地方色を大切にし、育てていく。
- ・チーズ、ワイン、酢などのような自然が作り出す食品に人工的な手を加えない。
- ・子供たちに食事の大切さを伝えていく。
- ・食事の時間を大切にし、楽しんで食事をする。

3. 自然主義のイタリア人

この地域からの発信は瞬く間にイタリア中に広がり、各地に協会の支部ができていった。

もともとイタリア人は自然を大切にする民族であり、自然と共に生きてきた。日本ではオーガニックという言葉は耳新しが、イタリアでは取り立てて言う事ではなく、当たり前のことであった。自然の調味料で調理をするのが当然と考えるイタリア人の家庭には、ゼロパーセントといつていいほど化学調味料を置いている家はない。

基本の水にしても日本ではまずくなつた水道水の代わりにミネラルウォーターを飲み始めたが、イタリアでは水道水は加工水として考えられ、元々飲み水の対象にはなっていない。日本ではボトリング時に殺菌が義務付けられているが、イタリアでは水源からの直接の瓶詰めが法で定められ、殺菌は禁止されている。水本来の機能を失うと考えられているからだ。イタリア人にとって食文化に取り組むこの運動はごく自然のことだった。

4. 力強い地方の活動

トスカーナ州の各地では数年前に、現在の流通麦によって根絶やしになったとみられていた古代麦が、道端の雑草の中から発見された。古代の麦を取り戻そうと、州を挙げて力を入れている。1ヘクタールの生産量は現在の流通麦と比べるとずっと少ないが、たんぱく質もビタミンも格段に多く、味も良い。

シエナ市では一度絶滅しかけた、土地の在来種の豚、チントセネーゼ（シエナのリボン）が現在では昔の約3分の1の頭数までに蘇った。この豚は外来のオランダ産などの豚に比べると、約3倍の育成期間がかかり、飼料は5倍ほども必要になる。また育てにくく上、脂肪が厚いので肉になる部分が少ない。しかし味は外来種をはるかに上回る。「生産性より味とその土地の食文化を守るのがスローフードだよ」とスローフード協会シエナ支部のピエキ支部長は言う。



チントセネーゼを育成しています

ルッカ市の料理学院のジャンルーカ学院長は、昔の人たちの食べていたものを忘れないのも大切だと、山の奥で中世の食事を作り、6時間かけて食べるという、ユニークなイベントを行った。ここまでになると一般的日本人の理解を越えるかもしれない。日本からは食文化に関心を持つ若者たちが参加した。

5. コミュニケーションと和の食卓

オルヴィエート市では年に一度盛大なスローフードイベントが行われ、人気が高い。

城壁内の街にはイタリア全国からあらゆる食品やワインが運び込まれ、世界中から訪れる食品関係者や一般の人たちが試食や試飲をして広場や街路を周る。街の各レストランでは、イベント料理が作られ、味を競い合う。

このイベントを担うスローフード協会オルヴィエート支部のロサーナ支部長は、アグリトゥリズモ（農場ホテル）を所有している。日中は市庁舎にいるロサーナさんに代わって運営は夫のジャンピエロさんがみている。

宿泊客に出されるパンやチーズ、ハム、ワインなどは

自家製であり、肉や野菜は自然飼育であり自然農法だ。「食事はみんなで楽しまなければね」とロサーナ支部長。ここでは朝食時には個々に点在しているテーブルを、夕食時には寄せ合って大食卓を作る。そして宿泊客全員とロサーナ支部長夫妻、料理人、従業員と一緒に食事を摂る。イタリア語やドイツ語、フランス語、英語、日本語が飛び交いにぎやかだ。



おしゃべりしながら楽しい食事の時間

前菜、パスタ、主菜、デザートなどは順番にテーブルに乗るが、食卓に付いた全員がくつろげるよう、宿泊客も交互にキッチンへ足を運ぶ。料理は小分けせずに大皿に盛られて置かれ、各自が自由に取り分けて食べる。大皿が遠ければ皿を回しあう。自然にそこには家族と同じ和と安らぎが生まれ、笑い声があがる。「楽しく、ゆっくりと食事を摂ることはスローフードの基本よ」と笑顔のロサーナさん。

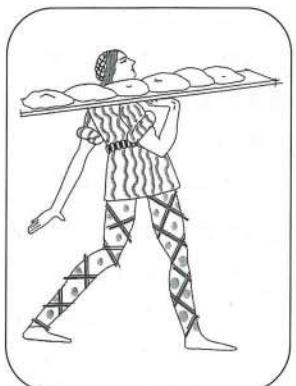
今、プラ村では

現在プラ村のスローフード協会本部は、イタリア各地や世界各地にできた支部を取りまとめている。今春には自然や食文化の専科のある大学が、プラの中心地から車で20分程の所に開校した。

運動のきっかけとなった本部内の建物の中にあるレストランは、今も訪れる人たちに快い空間と、この地方の典型的な料理を提供している。

プラでは年間を通じて大小のイベントが催されていて、4月にはショートフィルムフェスティバルが行われ、食文化に関連したフィルムが上映された。

イベント時には世界各地やイタリア各地から人々が集い、にぎやかになるが、普段のプラ村は、のどかで平和、のんびりしていて昔と変わらない。



Report / がいこく まな 外国で学んだこと

国際化がすすむにつれ、習志野市内の小中学校にも帰国子女のみなさんが増えてきています。今回は、外国で素敵なかつとてきな体験をされた2人の中学生に外国で学んだことや感じたことを書いていただきました。

Muy Buena . . . (すごくステキな . . .)

むろが 室賀 環恵 (習志野市立第五中学校2年)

私は、父の仕事の関係で

2年半ほど南米のペルーと

いう国で生活をしていた。

初めは、「海外で暮らすな

んてカッコ良い」とか、「外

国語が話せるようになるか

も」とか思って、ウキウキ

した気持ちでいっぱいだっ

た。しかし、そんな気持ち

は、ペルーについて一週間もたたないうちに、すっかり

消え失せてしまった。なぜならば、テレビをつけても訳

が分からぬし、治安が悪いため、外にも出られない。

もちろん日本語の本も雑誌もない。

私の住んでいたペルーの首都リマは、夏の期間一部を

除いては、常にどんよりとした雲が垂れ込めている。し

かも雨はごくまれにパラパラと降るくらいで、すっきり

しない。こんな天気が、私の心をますます暗くさせた。

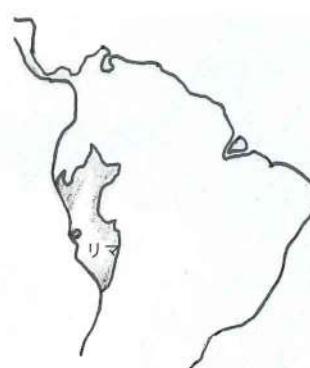


英語の先生と一緒に (左本人)

ペルーの食べ物は、国産のものは非常に安く、ジャガイモは1キログラム100円くらいだ。肉や野菜は、基本的に計り売りで、作った人に申し訳ないくらい、痛むことなど考えず、ただ積み上げられている。またどれも大味で、日本の野菜と比べると、多少味が落ちる。農業技術とか、品種改良とか言う日本では当たり前の言葉がないらしい。

ペルーでは、日本と同じみかんが、一年中売られているのだが、実は昔、日本から移民した人が、その苗木をこっそり冷蔵庫にかくして、持ち込んだとか……。

ペルーの生活にも慣れたころ、せっかくこの国に来て、スペイン語を習ったのに、使わずに過ごしてしまうのは



リマ

もったいないと思い、私はダンスとピアノを習い始めた。どちらも生糞のペルーア人の先生に習ったので、日本語は全く通じず、語学の面でも実用的な使い方を学ぶことが出来、とても勉強になった。また、現地の友達も増え、はじめの頃がウソのように生活が楽しくなった。

私は日本人学校に通っていたのだが、ペルーの公立学校は、お弁当を食べたあと、1時で終わりである。その後は、お昼寝をする人が多いらしい。



日本人学校の仲間と落語に挑戦!

ペルーでは、昔からお昼寝をする習慣があり、そのせいでお店の営業も多くは、11時~1時、4時から夜中まで開いている。日本だったら売る気はあるのかと思われるような働きぶりである。

ペルーでは、私より小さい子が、家のために道で物乞いをしたり、何か芸をしてお金をもらったりしている。初めは、すごく気の毒に思ったけど、それもペルー人の根気強さ、おおらかさで乗り切っているんじゃないかなと思う。同時にそのよさをもっと生かしていけば、きっと世界にも通用すると思う。私は2年半という間、ペルーにいて何か大きな、そして大切なものを学んだ気がする。それを言葉で表すのは、とても難しいけど、私の心には、きっといつまでも消えることなく残っているだろう。



アンデス山中の駅で

楽しかったアメリカでの学校生活。

西原 麻帆 (習志野市立第五中学校3年)

私は3年間、ニューヨークのドブスフェリーという町に住んでいた。その時の話をしたいと思う。



スクールバスで学校へ

ニューヨークに着いて、私の家族は一軒家を借りて住むことになった。床がじゅうたんの3階建てで、日本では考えられないような家で、最初は広くてちょっとびっくりした。

初めて学校に行った時、私はまだ小学校2年生だった。日本で言えば小学校1年生。(アメリカは、日本と違って9月から新学期だから)周りが皆アメリカ人だったのですごく緊張した。先生がすごく思いやりのある先生だったので安心した。クラスに一人日本人の女の子がいた。だから分からぬ時は、いろいろお世話になった。

先生が「あの子がピーターで、あの子はジョイ」とクラスのみんなを紹介してくれた時、まだ1年生だった私は、ピーターという名前をピエロみたいだと思い変な名前の人ばかりだと思っていた。特にその中でものすごかったのは「ジョン・プロッコリー」という男の子だった。野菜のプロッコリーがそのまんま名前になっていたので、本当にびっくりした。この名前は一生忘れられない。

英語があまり上手でなかった私は、英語のまだはつきりしない外国人が集まるESLという授業があった。もちろん先生はアメリカ人だけど、とても優しくて、愛情いっぱいの先生だった。この先生には、いろいろと支えられた。ここではいっぱい勉強した。

英語に少しづつ慣れてきた、3年生。学年が変わり先生も変わった。先生の名前はピストーン先生というピストルみたいな変わった名前で、実際も結構怖かった。少しきつい性格で、毎朝宿題を必ずチェックしていた。だから、宿題はいつも辞書を片手に持って単語を調べながらやっていた。でもこの先生のおかげで宿題もみんなと同じようにやることが出来たので、とても感謝している。アメリカの小学校は、1年生から4年生までだった。4年生でもまた先生が変わった。今度の先生は、とても字



みんなで楽しく工作を

がうまく、お手本のような筆記体を書いていた。私はついにクラスのスペリングテスト(単語テスト)に4位くらいに入れるようになり英語の実力もこの時くらいからはつき發揮されるようになった。

最高学年4年生となると、学年全体で合唱団が作られ、ビートルズの「YESTERDAY」など、たくさんの歌を歌った。私は、音楽が好きだったので、この時はとても楽しかった。

いろいろあった小学校もあつという間に卒業した。先生とも別れ、中学校へ入学した。なんだか先生に恵まれているのか、先生はまた思いやりのある優しい先生になった。中学にもESLがあり、給食のあとはいつもいっていた。先生は小学校の頃のような愛情たっぷりな先生だった。そこでまた英語を勉強した。私はオーケストラに入りバイオリンをやった。「ちょうどよ」のような簡単な曲だけしかやらなかっただけど、貴重な体験をすることが出来た。しかし、中学校に入って1年も経たないうちに日本に帰らなければいけなくなった。

私は日本に帰れる事が半分嬉しくて、半分さびしかった。今までお世話になった人には、本当に感謝の気持ちでいっぱいだった。いろいろなことで支えられた。

アメリカ人は、みんなフレンドリーな性格で、友達もいっぱい作ることが出来た。こんな経験が出来た事を誇りに思う。この文を書いているうちにまたみんなに会いたくなかった。



友達とハロウィーンの準備中

Information／会長の就任・退任のお知らせ

2002年2月1日より当協会の会長として御尽力いただきました白鳥純氏が、御都合により今年度総会をもちまして退任されることになりました。白鳥会長には、就任以来協会の発展のために貢献いただきました。紙面を借りて心より感謝申し上げたいと思います。

なお、後任の会長には、以前より姉妹都市タスカルーサ市との交流やアラバマ大学の高校生英語研修講座の創設等に御尽力をいただきました山田大三氏が、理事会において選任されました。

会長退任のごあいさつ

前会長 白鳥 純



会員、関係各位の皆様には、
日ごろより習志野市国際交流協
会の活動にご協力いただき、心
より感謝申し上げます。

おかげさまで、皆様のお力により、当協会の
国際交流活動も軌道に乗り、習志野市の国際親
善、国際理解が着実に図られてきているところ
であります。

このような時、退任をすることは非常に残念
でなりませんが、是非皆様には、新会長のもと
力をあわせて当協会の発展にお力添えをいた
ければ大変に嬉しく思います。

最後になりましたが、会長在任中に皆様から
賜りました御厚情に対し心より御礼を申し上
げ、退任の挨拶とさせていただきます。

理事の交代がありました。よろしくお願ひ致します。

今年度の総会が、2004年5月16日(日)に開催されました。

この総会では、2003年度の活動報告、決算報告をご承認いただくとともに、2004年度予算及び活動計画を検討していただき、ご承認をいただきました。また、上記にも紹介しましたように、会長の交代の他、下記のように2名の理事交代も承認されました。

本城理事、木下理事さんには、多方面にわたって御活躍いただき心より感謝しております。また新たに就任いただきました、宮下、今井理事さんにも、是非皆様のご協力をお願い致します。

会長就任のごあいさつ

新会長 山田 大三



皆様にはますますご清勝のこと
とお喜び申し上げます。

このたび、白鳥純前会長の後任
として、5月16日付けをもちま
して会長に就任いたしました。前会
長が強力に推進された路線を継承し、本会のま
すますの発展のために微力ながら努力いたす所存で
す。

常日頃マスメディアをとおして、次から次へと
私たちにもたらされる情報の多くは海外からのもの
です。そして、その情報は、この日本で生活する
私たちの日常生活に直結するものばかりです。
そういう意味からも本会の役割はことのほか重要
であります。皆様方のご指導・ご支援を賜りなが
ら、更なる草の根レベル・地域レベルの国際化の
ためにみなさまと手を携えてまいる所存ですので、
どうぞよろしくお願い申し上げます。

ねがいた

新しくなられた役員			退任された役員	
役名	担当職	氏名	担当職	氏名
理事	会長	山田 大三	会長	白鳥 純
理事	副会長	宮下 紘一	副会長	本城 章次良
理事	姉妹都市友好部会長	今井 洋子	姉妹都市友好部会長	木下 伊津子

Report / N.I.A. 2004年度の主要活動事業計画(事務局)

本協会は、創立(1987.7.18)以来「習志野市における国際交流を積極的に推進することにより、国際親善及び国際理解を図り、もって習志野市の国際化に寄与すること」を目的に具体的な活動を展開してきました。

今年度も会員の皆様をはじめ市民の方々と手をたずさえて、目的実現のために活動に取り組んで行きたいと考えております。

下記は、先の総会でもご承認いただいた今年度の主要活動事業計画です。今年度は、市制50周年という記念すべき年でもあり、本協会の活動もそれに関連した事業がいくつか組まれています。また、姉妹都市タスカルーサ市からは、2度にわたり訪問団がいらっしゃいますので、例年とは違った活動も出てくるかと思います。

ひとつひとつの事業の細かい内容やご案内につきましては、本協会の情報誌スクウェア(年4回発行)をはじめ、事務局から随時発行していますRAINBOW(ちらし)、さらにはホームページを通してお知らせする予定になっています。是非これらをご覧いただき、一人でも多くの方々に参加をしていただければと思います。

また、本協会の目的を実現するために素敵なアイデアがありましたら、是非御提案をしていただければ幸いです。おまちしています。

2004年度活動計画

月	総務	姉妹都市交流部会	交流部会	情報部会	市の動き
4	監査理事会①	タスカルーサ交流事業の検討		編集会議(毎月1回) ホームページ更新(通年)	
5	総会(5/16)	タスカルーサ交流事業の検討	会員のつどい(5/16)		
6	タスカルーサ青少年訪問団対応	タスカルーサ青少年訪問団交流	バス旅行	N.I.A.スクウェア第66号発行	タ市青少年6/18~28
7・8					
9	理事会②			N.I.A.スクウェア第67号発行	
10	市制50周年記念事業 (13日~19日)	タスカルーサ公式訪問団との 交流事業	バーベキュー大会 (10/17)		50周年記念10/16
11		タスカルーサ桜祭り 俳句・絵画の募集			
12	理事会③			N.I.A.スクウェア第68号発行	
1		新年もちつき大会			
2		タ市へ俳句・絵画を送付			
3	理事会④			N.I.A.スクウェア第69号発行	

月	比較文化部会	語学研修部会	日本語ボランティア部会	ボランティア部会	青少年部会
4	世界の料理教室⑦ (4/24)		日本語ボランティア事業 ・初級(月・水・木) ・中級(月・水) ・小中学生(土) ・漢字教室(火) ・講師会(例月) ・あすなろ会(月・水)	ALTと語ろう (毎週月曜)	ユースサタデー(4/10) <YS>
5			サンバチーム結成・練習		YS(韓国のちぢみ作り)
6	世界の料理教室⑧				YS(タ市青少年 訪問団との交流)
7	日本文化セミナー①		七夕まつり 市民まつり(8/1) サンバチーム参加	研修会①	YS(花火大会 7/31)
8					
9	文化講演会	日本語ボランティア養成講座開講			
10		日本語ボランティア養成講座	講師研修会		YS(バーベキュー大会参加)
11	世界の料理教室⑨	日本語ボランティア養成講座	ミニハイク		YS(クリスマス会)
12	日本文化セミナー②	日本語ボランティア養成講座修了 日本語ボランティア実践説明会		研修会②	
1			新年茶話会		
2	世界の料理教室⑩				
3	ポットラックパーティー		スピーチ茶話会		YS(反省会)



こんにちは。青少年部会です。新年度も始まり皆さんも新しい生活がスタートし、ワクワクドキドキしながら充実した日々を送っていることでしょう。私たち青少年部会でも、昨年のSSサロンに代わってYSサロンという企画を始めました。

SSサロンは Second Saturday の頭文字を取ったのに対し、YSサロンは Youth Saturday の頭文字を取りました。

具体的にどのように変わったかというと、昨年度は名前の通り、毎月第二土曜日に国際交流を目的とした活動を行ってきました。しかし、実際は毎回出席できた人は極わずかで、あまり人が集まらなかったことが何度ありました。そこで！今年度はなるべく多くの人に来てもらい、青少年部会のこの活動を知ってもらおう！ということで、回数を減らしてその分内容の濃いことをやっていこうと思います。

この記事を読んだあなたも友達などを誘って是非足を運んでみてください！

さて、青少年部会の初のYSサロンは4月10日に「みんなでワイワイ☆お好み焼きパーティー」をしました！当初の予定では部会員のみの予定だったんですが、日本の大学で英語を教えていたり、ニュージーランドの方とその彼女の韓国人の方、そして、YSサロンに興味を持ってくれた中学生2人と大人の女性1人が来てくれました！



このお好み焼きGood！

みんなでおいしいお好み焼きをたくさん作りながら、英語、日本語、韓国語、フランス語などで会話をしとても楽しい初回でした。



ここにある3枚の写真はお好み焼きパーティーの時のものです。キムチお好み焼きにも挑戦したんですが、全然辛くなくて、でもキムチの香りはしっかりしていてかなりいけました。



私達食べる人！最高



僕作る人！本職のコックです

☆初回限定にならないように皆さんも参加しましょう。また、6月には習志野市の姉妹都市、タスカルーサからの交換留学生との交流会があります。英語を話したいけど話す機会がなかったり、恥ずかしくて…なんて思ってる人にはお得ですよ！この機会にタスカルーサに友達を作っちゃいましょう！

さて最後になりましたが、青少年部会では、中学生・高校生の方々の入会を心からお待ちしています。

今号のP9にも記載してありますが、今年度も楽しいことを企画しています。是非皆様の入会をお待ちしています。



会員紹介／こんにちは、コンニチハ／みなさん、どうぞよろしく！

日本語の勉強大好き！



ダグラス・ストーク
Douglas Stokes (スコットランド出身)

2年3ヶ月前にスコットランドから来ました。最初日本に来た時、日本語がよくわからず、毎日の生活に戸惑うことがよくありました。3ヵ月後、知人の紹介でN.I.Aに入会して日本語の勉強をはじめました。スコットランドのハイスクールでは、フランスの言語を勉強するのがとてもきらいでしたが、N.I.Aに来て日本語を勉強するのがとても楽しいのに自分自身驚いています。その理由は、ハイスクールでのフランス語は、学習時間だけしか使うことがなかったのですが、ここでの日本語の勉強は、毎日の生活にかかるコミュニケーションに大変に役に立っています。また、N.I.Aには楽しい行事が沢山ありました。七夕まつり、ひなまつり・・・。の中でも特にスピーチ茶話会は、とても緊張しましたが、私にとって良い思い出になりました。

先生の御指導のおかげで日本語検定の2級にも合格できました。これからも日本語の勉強を頑張りたいと思います。

楽しい日本語ボランティア活動



おがわ 啓子

「外国人に日本語を教える」事に関心を持ったのは今から10年前でしょうか。当時仕事をしていましたが、やめた後の生きがいについて考えはじめていた時でした。また、そのころから海外に出かけるチャンスも増え、外国人との交流を深めたいとも思っていました。それで、本屋さんで「40歳から始めるライフワーク（日本語教師入門）」などの雑誌を買って読んでみました。が、驚いたことにそれはそんなに易しい事ではないとすぐに悟らされました。雑誌の中にある自己診断テストで即答出来たのが、本当に少なかったからです。雑誌の巻末には、全国日本語教師養成講座の一覧表がありましたが、仕事の合間に通えるような講座はなく、落胆して、そのままになっていました。

それが昨年すでに始めていた友達が、N.I.Aに日本語ボランティアをするための講座とその活動の場があると教えてくれたのです。もううれしくて、すぐに決めました。

そんな訳で、昨年の秋に講習を受け、今年の1月から始めました。まだまだ未熟で試行錯誤や反省の連続ですが、学習者のボリビアの若い女性と楽しくやっています。私の拙いやり方でも彼女が分かったと顔を輝かせる時は、本当に嬉しくなります。また彼女を通じて知らなかつた世界にも触れることが出来、自分の目が広がるのを感じます。

私自身の日本語能力、その教授法と実施能力、日本事情や学習者の心理に関する事など、勉強することが一杯ありますが、それがまた楽しみでもあります。

一緒に学ぶ楽しさ



ながやす のぶあき

私は語学が特別好きというわけではなく、かつて金融機関に在職中、貿易業務を担当していた期間が長かったこともあります。退職後これを活用して、いささかなりとも社会貢献出来ないかと考え、習志野市国際交流協会に入会させていただきました。

入会に先立ち指導方法の研修を受けましたが、改めて日本語の難しさと教えることの難しさを感じました。

最初の生徒さんは、中国の方で日本人が来日前からよく勉強しておられたこともあり、私もその頃から中国語の勉強をしていたので、すべり出しは順調でした。

現在は、タイ出身の生徒さんと勉強していますが、タイ語しか話さず最初の生徒さんに比較して進度はゆっくりしています。でも懸命に習得しようとする生徒さんの姿に何とか巧く応えようと教え方、教材にも工夫を凝らしています。

今後共、一人でも多くの外国の方々のお役にたち、眞の国際交流に貢献できればと考えております。

先輩会員の皆様からも貴重な御意見を賜りたいと思います。また、いつも事務局の方々に多くの御支援をいただいていることを心から感謝申し上げます。

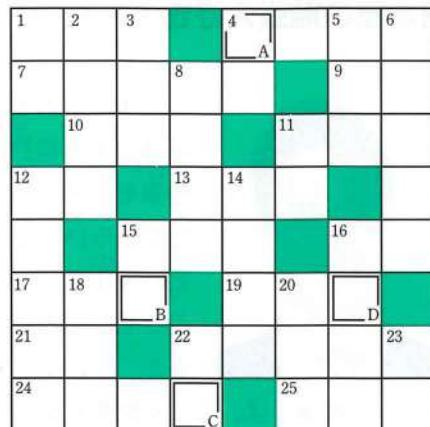
Letsチャレンジ／ザ・英文クロスワードパズルNo.66/プレゼント付！

〈Across〉

- A deed, also action
- Bitter drink made from malted barley and hops.
- A small rodent infesting houses.
- Church of England
- Measured back in past time.
- In machinery, a rotating or sliding projection, as on a wheel for receiving or import motion.
- Paradise Lost.
- The colour of fresh blood.
- Frozen water.
- Is that a tiger? No,---is a leopard.
- A point won by a single stroke, as in tennis.
- Female of the domestic fowl.
- Company
- Person who trains athletic for games.
- Large, wide-mouthed jug for holding water
- more haste, --- less speed.(proverb)

〈Down〉

- Opposite of PM.
- A black solid combustible mineral used as fuel.
- Pull hard or violently.
- be or not --- be, that is the question.
- European Co-operation Administration.
- To send(money) in payment of a bill.
- Causing pain, hurting.
- A chemical symbol for Cadmium.
- State of freedom from war and disorder.
- Sound reflected or sent back(e. g. from a wall of rock).
- That is.
- Measure of length, one-twelfth of a foot.
- The mature female of any animal of the cattle kind.
- Take (solid food, also soup) into the mouth and swallow.
- A chemical symbol for chromium.
- , his, him.



〈出題者〉 御園生 馨 (編集部)

〈応募要項〉

クロスを解いたあと、A～Dの文字をつなげてできたことばが正解です。

解答と住所、氏名、年齢、職業、電話番号、本誌の感想等を書いて送って下さい。解答は、ハガキ、FAX、Eメールで7月末日までにお送り下さい。

正解者の中から抽選で5名の方に、図書券をプレゼントします。

「N.I.A.スクウェア」編集部まで。

たくさんのご応募お待ちしています。

日本語ボランティア養成講座の開講

今年度も在住外国人に日本語を教えていただくボランティア講師養成講座の受講生を募集いたします。受講生は、当協会への加入と養成講座修了後、ボランティア講師として活動できる方に限定させていただきます。

講座は、週2回(火・木曜日)を原則に全30回、60時間です。

期間	9月2日(木)～12月21日(火)まで
時間	午前9時30分～11時30分
会場	京成津田沼駅サンロード6階大会議室他
受講料	9,000円(内2,000円は会費です。よって会員は7,000円になります。)
教材費	5,000円程度
定員	25名(応募多数の場合は、抽選)
講師	手綱 久枝さん
申し込み	事務局(京成津田沼駅サンロード4階)に申し込み用紙がありますので、それに御記入下さい。 締め切りは、7月31日(土)必着。
その他	この件についてのお問い合わせは、 事務局(電話047-452-2650)までお願い致します。

編集後記

* 地球環境の破壊が進みつつあるとはいえ、まだまだこの青い星は素晴らしい大自然に恵まれています。美しい国イスの物語「アルプスの少女ハイジ」がおじいさんと共に作るチーズは、まさにスローフード。私達がつい見過ごしているような事柄の中に、原点が存在しています。それに気がつくことの出来る何かをいつまでも持っていたいものです。(A.K.)

* How's your sense of humour nowadays? If you seldom practise it these day's, Just remember, "A laugh a day drives the doctor away". Food for your thoughts/(MJS)

* 新緑が眼を癒し、薰風が頬をなでるこの季節。谷津干渴一周3.5kmのウォーキングは、気軽に楽しめる都会の中のオアシス気分。(K.M.)

* 「アジアの国々は今どうしているだろうか」を編集方針として約5年間特集記事を組んできましたが、今回はアジア州から離れイスラム連邦を特集してみました。イスラムにはこんな一面も有ったのか、と思われる読者の方も多いのではないかでしょうか。旅行されたときの参考にして下さい。(Y.T.)

前回の解答

〈解答〉 FORMOSA

C	A	B		F	R	O	M
I	S	L	A	M		R	A
	I	S	L		B	E	G
C	A		S	A	Y		I
H		T	O	E		T	C
I	C	E		O	A	R	
N	O		U	N	D	E	R
A	N	O	N		D	E	C

当選者

眞々田淳子さん 篠塚 愛未さん

美濃 律子さん 牧野 毎子さん

森井 孝則さん 正解者は13名でした。

N.I.A.スクウェア・第66号

発行2004年6月1日/発行責任者・白鳥 純

編集・習志野市国際交流協会

編集責任者・館川 裕

〒275-0016 千葉県習志野市津田沼5-12-12

サンロード4F

TEL/FAX 047-452-2650

<http://www.seaple.ne.jp/nia>

<Eメール> nia@seaple.ne.jp